

ブレナンさんに💡インタビュー



Q1 日本で働きたいと思ったきっかけは何ですか？

高校時代、ティマル市の姉妹都市である恵庭市に短期留学をしてから日本に興味を持つようになり、そして高校3年生の時、交換留学で岐阜県下呂市に1年間ホームステイして、学校に通いました。ニュージーランドに帰国してから、カンタベリー大学で日本語と言語学を専攻していたため、言語や翻訳に興味を持っていて、4年生の時には京都大学で研究を行いました。この留学経験によって、日本における国際化と国際交流に興味を持つようになりました。留学した時の日本での生活と日本語を話すことが好きで、日本で人の役に立つ仕事ができればと思いました。

Q2 日本の変わっていると感じるところは？

- 電話をかけると声が変わる
- どこにでもかわいいキャラクターをつける
- タクシー運転手は白い手袋を着ける
- 電話の相づちが多い
「ええ、ええ、ええ、うん、うん、うん」
- 上座・下座のマナーや名刺交換など…



Q5 人との交流で一番大事だと思うことは？

一般的な会話から表敬訪問、会議に至るまで最も大切なことは「偏見を持たずに聞くこと」です。自分の意見以外の意見が存在することを思いやり、理解できれば、交流はスムーズにできます。これは日常生活においても大切ですが、国際交流においてはさらに大切です。文化、言語、宗教など、多様な考え方があるので、「私はどうしてこんなことを考えているのかな」と考えてみると、相手の意見を理解しやすくなります。偏見を持たなければ、国籍などを問わず、うまく交流できると思います。



Q3 苫小牧市の印象

大まかに言いますと、いい印象です。わりと静かな所ですし、便利な店があります。そして、今まで優しい人としか出会っていないので、住みやすいです。近くに豊かな自然があるため、落ち着けます。

Q4 自分はどんな性格？

「のんびり屋」と言われたことがあります。確かにゆっくりした生活が好きです。偏見がなく、考え方が柔軟ですので、怒ることは少ないです。一言で言うと、優しい性格です。



Q6 好きな言葉は？（日本語・英語どちらでもOK）

七転び八起き / Empathy / Where there is a will there is a way / なんでもやねん / 人の振り見て我が振り直せ / Go with the flow / 乾杯、Cheers / よっしゃ / 文武両道 / 華金 / 三連休

Q7 苫小牧で働くに当たっての抱負をどうぞ！

国際交流員として、苫小牧市にいる外国の方を手伝うこと、日本人の外国人に関する考え方を換え、ウチとソトの間の懸け橋となることが目標です。



ブレナンさんがあなたの学校や幼稚園、町内会に出張します！
詳しくは、協働・男女平等参画室（国際交流担当）TEL (32)6157まで！



9月14日(出) / オートリゾート苫小牧アルテン 2019たるまえサンフェスティバル

「2019たるまえサンフェスティバル」がアルテンで開催され、今年も樽前山をバックにバーベキューを楽しむ人たちにぎわってました。毎年恒例の「鮭のつかみどり」では、子どもたちが水中で大暴れするサケに悪戦苦闘しながらも、一生懸命つかんでいました。

表紙から

編集後記 ほか
今月の健幸インフォメーション

26 みんなのひろば

緑線橋開通に伴うバス路線の一部変更について

25 市政トピックス

とまこまいイルミネーション TOMALLU SQUARE NO.6